

## 別添1

### 七戸町ゼロカーボン総合戦略策定業務委託（基礎調査編）仕様書

#### 1. 業務の目的

町では、令和3年7月7日に七戸町ゼロカーボンシティ宣言をし、今まで以上にカーボンニュートラル及び循環型社会の実現に向けて取り組んでいくこととなりました。一方で、過去の取組の経験はありますが、現状把握及び施策立案に必要な定量的なデータや手法を含めた技術的知識等の更新が課題としてあります。

本業務においては、2050年までのカーボンニュートラルを目指し、具体的な指標や再生可能エネルギー導入目標、目標達成に必要な施策等を盛り込んだ戦略及び計画（以下、戦略等という。）を策定することを前提とし、その準備段階として、七戸町の地理的及び産業的な環境特性や再生可能エネルギー等のポテンシャルに関する調査・分析することを目的として、効果的な支援を業務委託により行うこととします。

#### 2. 業務の対象地域

七戸町内全域

#### 3. 業務内容

業務内容は、以下の（1）～（3）とします。

なお、本事業は、令和3年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業）を財源として行うものであり、業務を行う際は、当該補助金のマニュアル等の内容に沿って進めるものとします。

##### （1）地域の自然的・経済的・社会的条件を踏まえた区域内の温室効果ガス、再生可能エネルギーの導入又は温室効果ガス削減のための取組に関する基礎情報の収集及び現状分析

戦略等の立案を前提とした、町の自然・経済・社会に関する基礎データに加え、温室効果ガス排出量や再生可能エネルギーの導入状況及びポテンシャル等について調査を行い、現状分析を行います。

なお、ポテンシャルについては、七戸町に既存の発電設備等がある再生可能エネルギーだけでなく、将来的な実現可能性が見込める再生可能エネルギーも含めるものとします。

##### （2）地域の特性や削減対策効果を踏まえた将来の温室効果ガス排出量に関する推計

七戸町の経済・社会特性等を踏まえ、現況及び将来の温室効果ガス排出量の推計を行います。なお、本事業で取り扱う温室効果ガスの種類については担当職員と協議のうえ、決定することとします。

七戸町の特長や温室効果ガスの排出状況を踏まえ、BAU パターンについて推計するとともに、温室効果ガス排出量の削減対策の効果を踏まえた将来（2030 年、2050 年）の温室効果ガス排出量を可能な限り複数のパターンで推計します。なお、推計にあたっては、環境省「区域施策編策定・実施マニュアル算定手法編」及び「地方公共団体における長期の脱炭素シナリオ作成方法とその実現方策に係る参考資料（Ver. 1.0）」に基づくものとし、将来推計は要因分解法を採用します。また、次の 2 パターンでの推計は必ず実施することとします。

ア 2050 年脱炭素となる「脱炭素パターン」

イ 追加的措置を行わない現状趨勢ケースの「BAU パターン」

### （3）基礎方針提案書の作成

次年度以降に策定する七戸町ゼロカーボン総合戦略の基礎方針とすることを目的に、上記（1）（2）を踏まえ、策定までのスケジュール、戦略等の検討プロセス及び推進体制、重点的に検討するべき省エネルギー及び再生可能エネルギーに関する提案書を作成します。

なお上記以外に、町のゼロカーボン推進に有効と判断した内容の提案は妨げません。

## 4. 成果品

本業務の成果品として以下を取りまとめて提出してください。

（1）業務報告書 1 部

（2）基礎方針提案書 1 部

（3）上記（1）及び（2）の電子データ ※ 一式 電子媒体 一式

※ 電子データには、業務報告書、基礎方針提案書の印刷原稿の他、本業務の実施にあたり収集・作成した各種資料、図表・グラフ等のデータも格納すること。また、保存するデータ形式は、町が再利用できるものとします。

## 5. 納入場所

七戸町役場企画調整課

## 6. 業務の委託期間

契約締結の日から令和 4 年 1 月 1 4 日（金）まで

## 7. 実施体制

受注者は、本業務にあたり技術上・工程上の管理等を総括するものとして管理責任者を定めるものとします。

## 8. 守秘義務

受注者は、委託業務の履行により知り得た一切の情報を第三者に提供若しくは漏らし、又は委託業務の履行以外の目的に使用してはならず、この契約が終了又は解除された後においても同様とします。また、委託業務を処理するため個人情報を取り扱う場合は、「個人情報の取扱いに関する特記事項」を遵守してください。

## 9 その他

提案書作成にあたり、各現状値、推計の基となる数値については、国で公表している数値等を用いることを基本としますが、それ以外のデータを活用する場合は、何に基づくものか出典を明らかにしてください。